

産業廃棄物処理計画書	
令和 8 年 5 月 28 日	
佐賀県知事 山口祥義 殿	
提出者 住 所 佐賀県佐賀市高木瀬町大字長瀬929-1 氏 名 有限会社 寺崎資材工業 代表取締役 寺崎達男 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0952-31-1627	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	有限会社 寺崎資材工業
事業場の所在地	佐賀県佐賀市高木瀬町大字長瀬929-1
計画期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	D07 識別工事業（設備工事業を除く）
② 事業の規模	10,000千円
③ 従業員数	15人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
	(管理体制図) 別紙のとおり		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	各現場にて廃棄物の分別を徹底的にする。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	引き続き、各現場における産業廃棄物の徹底的な分別管理の継続		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 品目ごとの分別ボックスを置く		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 石綿含有建材は事前調査に基づき潤滑化・隔離回収を徹底し、石膏ボードは水濡れ防止策を行って他品目と完全に分別する。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
	(これまでに実施した取組) がれき類・コンクリート屑やアスファルト屑は破砕し、再生材として使用		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、がれき類・コンクリート屑やアスファルト屑は破砕し、再生材として使用する		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
可能な限り、優良認定処理業者や再生利用業者へ委託する。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	優良認定処理業者や再生利用業者へ委託する。 委託先の処分業者との適正な処理委託契約を締結し、 電子マニフェストにて最終処分終了まで確実に見届け、 不適正処理の防止に努める。		
	※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)
(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】															
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	がれき類	廃プラ	ガラス・陶磁器くず	ガラ陶（石綿含有）	がれき類（石綿含有）	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物	ばいじん					
	排 出 量	0.490 t	417.520 t	1892.720 t	0.270 t	53.480 t	33.400 t	17.760 t	23.970 t	147.160 t	0.110 t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】															
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	がれき類	廃プラ	ガラス・陶磁器くず	ガラ陶（石綿含有）	がれき類（石綿含有）	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物	ばいじん					
	排 出 量	0.200 t	400.000 t	1800.000 t	0.100 t	50.000 t	30.000 t	15.000 t	23.000 t	140.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項																
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】															
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	がれき類	廃プラ	ガラス・陶磁器くず	ガラ陶（石綿含有）	がれき類（石綿含有）	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物	ばいじん					
	自ら再生利用を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	0.000 t	0.000 t	1892.720 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】															
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	がれき類	廃プラ	ガラス・陶磁器くず	ガラ陶（石綿含有）	がれき類（石綿含有）	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物	ばいじん					
	自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	0.000 t	0.000 t	1800.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】															
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	がれき類	廃プラ	ガラス・陶磁器くず	ガラ陶（石綿含有）	がれき類（石綿含有）	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物	ばいじん					
	自ら熱回収を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した 産 業 廃 棄 物 の 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】															
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	がれき類	廃プラ	ガラス・陶磁器くず	ガラ陶（石綿含有）	がれき類（石綿含有）	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物	ばいじん					
	自ら熱回収を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)
(第4・5面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項																	
①現状	【前年度（令和 年度）実績】																
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	がれき類	廃プラ	ガラス・陶磁器くず	ガラ陶（石綿含有）	がれき類（石綿含有）	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物	ばいじん						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】																
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	がれき類	廃プラ	ガラス・陶磁器くず	ガラ陶（石綿含有）	がれき類（石綿含有）	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物	ばいじん						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項																	
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】																
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	がれき類	廃プラ	ガラス・陶磁器くず	ガラ陶（石綿含有）	がれき類（石綿含有）	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物	ばいじん						
	全処理委託量	0.490 t	417.520 t	24.420 t	0.270 t	53.480 t	33.400 t	17.760 t	23.970 t	147.160 t	0.110 t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.490 t	0.000 t	0.000 t	0.270 t	0.000 t	33.400 t	17.760 t	22.250 t	147.160 t	0.110 t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.000 t	417.520 t	24.420 t	0.270 t	53.480 t	0.000 t	0.000 t	17.370 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】																
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	がれき類	廃プラ	ガラス・陶磁器くず	ガラ陶（石綿含有）	がれき類（石綿含有）	廃石膏ボード	安定型混合廃棄物	ばいじん						
	全処理委託量	0.200 t	400.000 t	23.000 t	0.100 t	50.000 t	30.000 t	15.000 t	23.000 t	140.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.200 t	100.000 t	23.000 t	0.100 t	50.000 t	30.000 t	15.000 t	23.000 t	140.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.000 t	300.000 t	23.000 t	0.100 t	50.000 t	0.000 t	0.000 t	23.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t

産業廃棄物処理フロー図

産廃の種類

自社処分

委託処理

木くず

中間処理 破碎・リサイクル施設

再利用

紙くず

中間処理 焼却施設

廃石膏ボード

中間処理 リサイクル施

石綿含有産業廃棄物

管理型 最終処分施設
埋立処分

ばいじん

がれき類
(コンクリート殻・AS殻)

中間処理 破碎・リサイクル

再生骨材として販売・使用

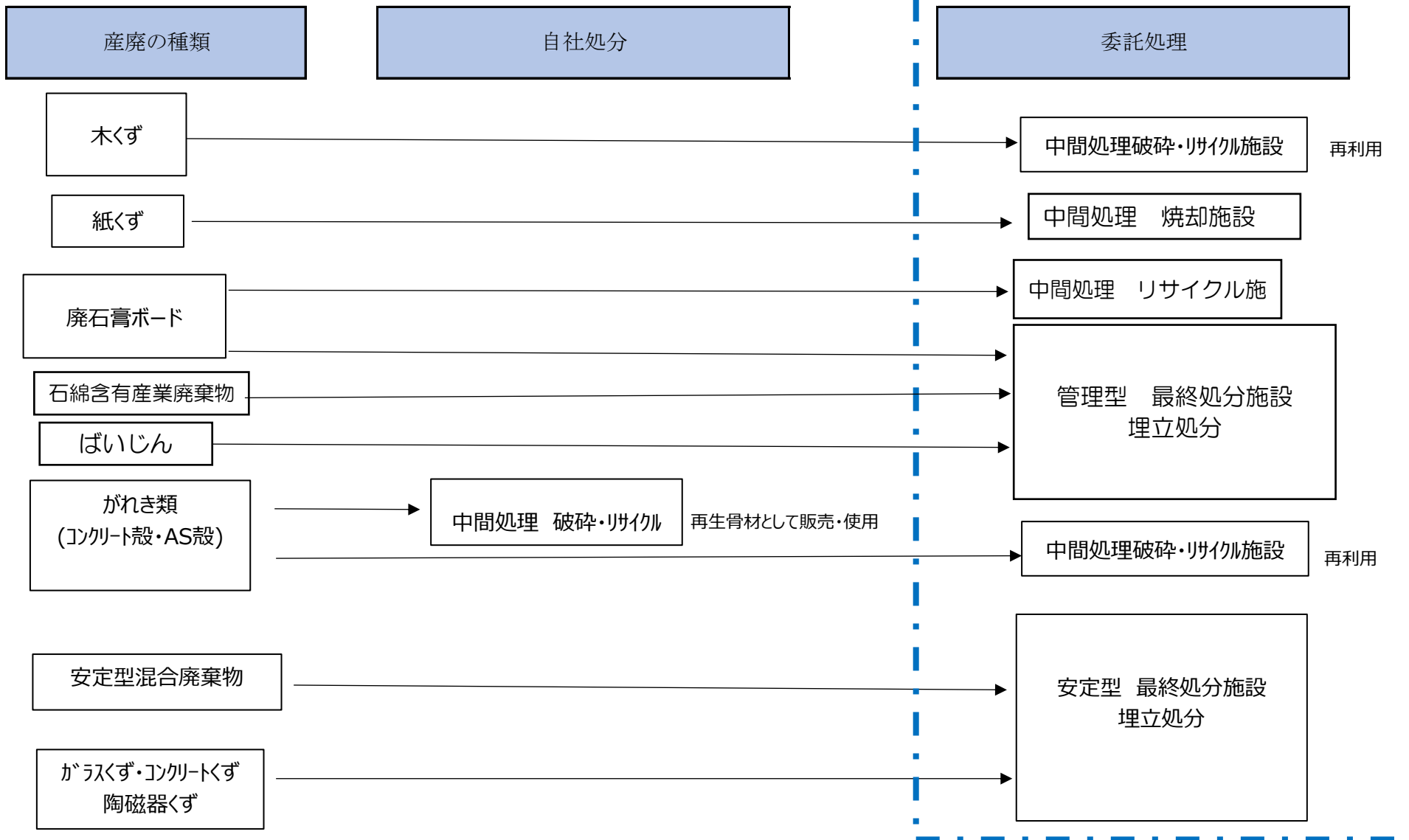
中間処理 破碎・リサイクル施設

再利用

安定型混合廃棄物

安定型 最終処分施設
埋立処分

ガラスくず・コンクリートくず
陶磁器くず



《環境管理組織図》

